



1210あかりんアワー 教員が研究の楽しさを語る

第59回(1/7) 鈴木直人先生推薦 ブックガイド

※掲載されている本はN棟3階ブックツリーのテーマ展示コーナーに配架されます。

Book1

陰影礼賛

著者: 谷崎潤一郎 出版社: 創元社

コメント: 文明開化が求めたものは「明るさ」だった。そのために無くなってしまった陰影の美しさを嘆く谷崎の視点は、グローバル化の中で知らず知らずに失っている私たちが継承してきた価値観、また、生活の在り方を考えさせてくれます。



Book2

生きのびるためのデザイン

著者: V. Papanek 出版社: 晶文社

コメント: 1960年代にパパネックはすでに物質的に豊かな西欧社会におけるデザインではなく、貧しいアフリカにおけるモノづくり、生活づくりの在り方を考えるような広い視野を持っていました。現在、急激に進むグローバル化の中でのわたしたちの生活づくりにヒントを与えてくれます。

